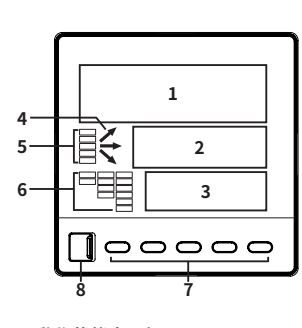


各部の名称

- TNL シリーズが基準です。
- 各部の形状及び機能はシリーズ別に異なることがあります。詳細はユーザーマニュアルより確認することができます。



1. PV 表示部 (白色)

- 運転モード：PV(現在値)と単位表示
- 設定モード：パラメータ表示

2. SV 表示部 (緑色)

- 運転モード：SV(設定値)と単位表示
- 設定モード：パラメータの設定値表示

3. 動作値表示部 (黄色)

- 運転モード：MV(操作量), CT, TIME中選択値と単位表示

4. 温度制御グラフ表示灯

- 位置制御時：SV基準のPV値状態表示
PV > SV (▲), PV = SV (→), PV < SV (▼)
- プログラム制御時：温度制御の上昇 (▲), 保持 (→), 下降 (▼) 状態表示

5. 動作状態表示灯

表示	名称	内容
LOCK	ロック	キーロック状態時に点灯
PROG	プログラム	プログラム制御時に点灯
WAIT	待機	待機状態時に点灯
HBA1/2	入力断線警報	入力断線警報出力ON時に点灯

7. 入力キー

表示	名称
[U]	ユーザーキー
[M]	モードキー
[◀], [▼], [▲]	設定キー

6. 出力状態表示灯

表示	名称	内容
OUT1/2	制御出力	該当制御出力のON時に点灯
AT	オートチューニング	オートチューニング実行時、1秒間隔で点滅
MAN	手動制御	手動制御モード時に点灯
STOP	制御出力停止	制御出力停止状態時に点灯
HOLD	プログラム制御保持	プログラム制御HOLD状態時に点灯
AL1 ~ 6	警報出力	該当警報出力のON時に点灯

8. PC ローダーポート

通信コンバータ(SCM-USP)接続

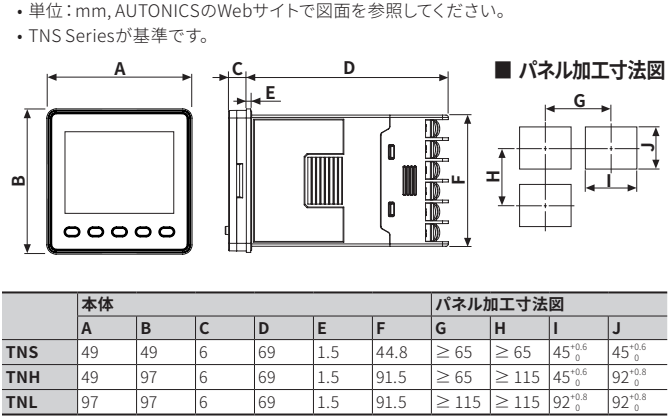
エラー				
表示	入力	内容	出力	措置
oPEN	温度センサ	温度センサの断線もしくはセンサが接続できなかった場合、0.5秒間隔で点滅	「センサエラー操作量」パラメータ設定値	温度センサの状態を確認してください。
	アナログ	入力値がFS、±10% を超過する場合、0.5秒間隔で点滅	「センサエラー操作量」パラメータ設定値	アナログ入力状態を確認してください。
HHHH	温度センサ	PVが入力範囲より高い場合、0.5 秒間隔で点滅	加熱：0%、冷却：100%	PVが入力範囲内に変更されると解除されます。
	アナログ	PVが入力範囲の5 ~ 10% 超過した範囲内に入る場合、0.5 秒間隔で点滅	正常出力	
LLLL	温度センサ	PVが入力範囲より低い場合、0.5 秒間隔で点滅	加熱：100%、冷却：0%	PVが入力範囲内に入る場合、0.5 秒間隔で点滅
	アナログ	PVが入力範囲の -5 ~ -10% 超過した範囲内に入る場合、0.5 秒間隔で点滅	正常出力	
ERR -	-	設定動作の中、エラーがある場合、0.5 秒間隔で2 回点滅し、エラー発生以前の画面へ復帰	-	設定方法を確認してください。

外形寸法図

単位：mm, AUTONICSのWebサイトで図面を参照してください。

• TNS Seriesが基準です。

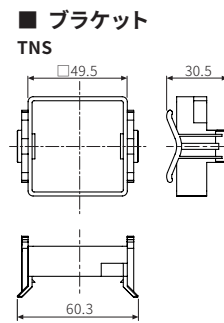
■ パネル加工寸法図



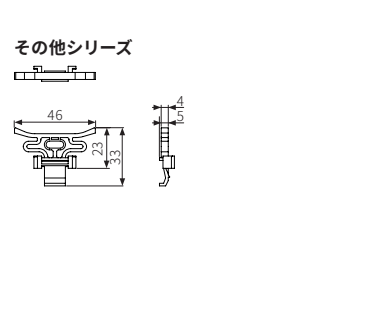
	本体										パネル加工寸法図			
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J				
TNS	49	49	6	69	1.5	44.8	≥ 65	≥ 65	45 ^{+0.6} ₀	45 ^{+0.6} ₀				
TNH	49	97	6	69	1.5	91.5	≥ 65	≥ 115	45 ^{+0.6} ₀	92 ^{+0.8} ₀				
TNL	97	97	6	69	1.5	91.5	≥ 115	≥ 115	92 ^{+0.8} ₀	92 ^{+0.8} ₀				

■ ブラケット

TNS

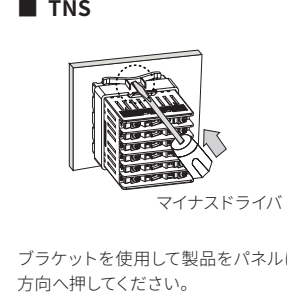


■ その他シリーズ

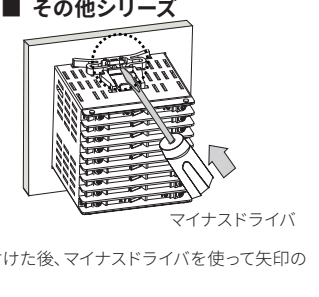


取り付け方

■ TNS



■ その他シリーズ

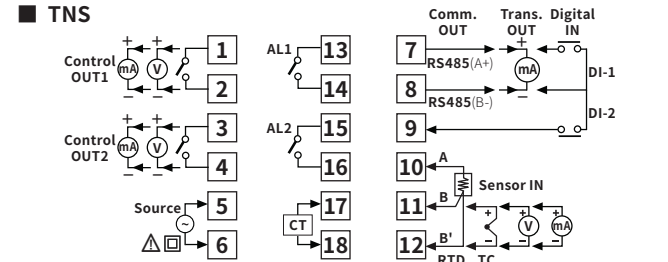


ブラケットを使用して製品をパネルに取り付けた後、マイナスドライバを使って矢印の方向へ押してください。

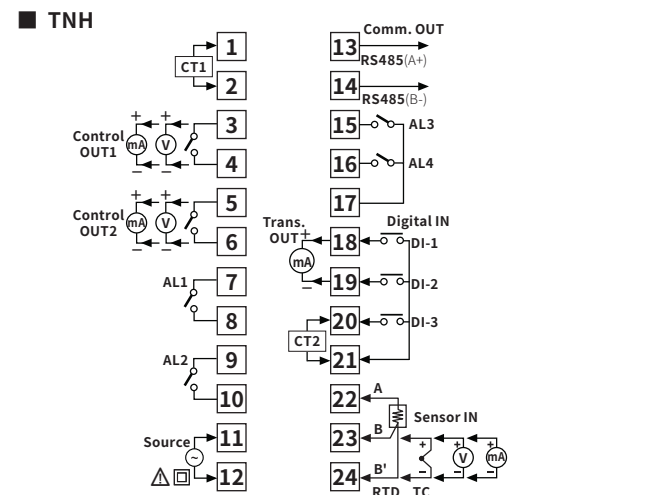
接続図

- デジタル入力は内部絶縁ができていないため、他の回路と接続する際、絶縁してから使用してください。

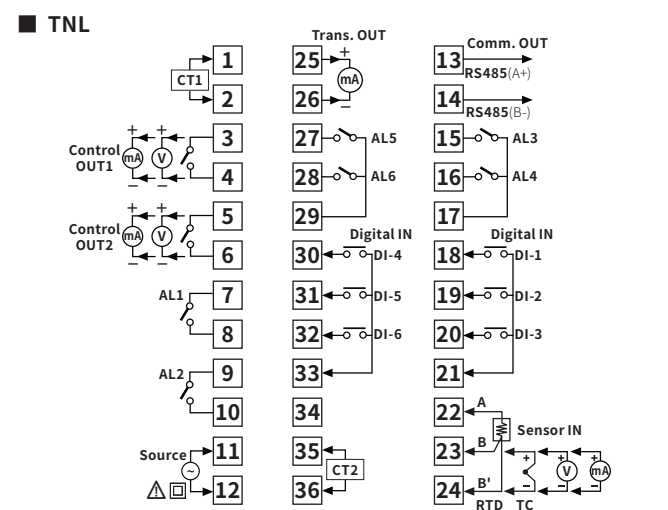
■ TNS



■ TNH



■ TNL



圧着端子仕様

- 単位：mm, 圧着端子は次の形状を使用してください。



Y形圧着端子

丸形圧着端子

電源投入時の表示状態

電源投入後にエラーが発生しない限り、前面表示部のすべてが約1秒間点灯します。その後モデル名と入力仕様を順次に2回点滅表示(0.5秒周期)し、運転モードへ進入します。

表示部	1. モデル名	2. モデル名	3. 入力仕様	4. 運転モード
PV	tNSP	P5	tYPE	oPEN
SV	4ERR	006	ICAH	0

モード設定

		パスワード	キー入力	進入モード	
各モードへ進入前に自動 (パスワード設定時)	→	パスワード入力	一致	自動	入力該当モード
			一致しない	[◀], [▲], [▼]	パスワード入力
[◀], [▲], [▼] (手動制御時)	→	MV 設定	値の変更: [◀], [▼]		→
			保存: [MODE]または3秒以上キー入力がない場合		
[◀], [▲], [▼] (自動制御時)	→	SV 設定	キー入力がない場合		→
			キー入力がない場合		
[▼] + [▲] 3秒	→	制御出力運転/停止	自動		→
[M] + [▲]	→	動作値表示部 (MV/CT/TIME) 設定	自動		→
[U] + [◀] / [▼] / [▲] 2秒	→	ショートカットキー 1/2/3	自動		→
[◀] + [▼] 3秒	→	キーロック	[◀] + [▼] 3秒		→
[M] 2秒	→	パラメータグループ	[◀] 2秒		→
[U] 2秒	→	ユーザー設定パラメータグループ	[U]		→
[◀] + [▲] + [▼] 5秒	→	パラメータ初期化	自動		→

■ TNS シリーズは「MV 設定」、「動作値表示部設定」モードがありません。詳細はユーザーマニュアルを参照してください。